

三心を磨く

学校だより NO. 22
平成30年 7月13日(金)発行
須坂市立東中学校
文責：金井勝久(教頭)
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

すでに各種報道においてご承知のことと存知ますが、「6/28から7/8まで」に、梅雨前線などの影響で、西日本を中心に広い範囲でとても大きな被害が出てしまいました。今回の記録的な豪雨について、気象庁は「平成30年7月豪雨」と名付け、現在、災害復興支援が始まっています。本校では、生徒会が発起人となり「何かできることはないか？」と考え、募金をすることとなりました。来週より、短期間で行い、社協を通して日本赤十字に送り、役立てていただく予定です。ご協力ください。

東祭は9月28・29日です！～資源回収や音楽会にご協力を！！～

もうすぐ夏休み、そして生徒たちが楽しみにしている「東祭」まで、残すところ80日を切りました。今年は5月の初め頃から各教室で合唱練習が始まっています。東中全体に、朝夕毎日歌声が響き渡り、その声は日に日に成長しています。

また、休み時間には中庭で「大縄跳び」を練習する姿が見られています。3年生が1年生に跳び方を伝授する姿、縦割りチームで応援し合う姿なども見られ、「盛り上がっているな」と実感します。学年の枠を越えた学び合い、気持ちがいいです。



写真下は「アルミ缶回収場（自転車置き場）」の様子です。



昨年より、生徒会が主体となって集めています。生徒集会やお昼の放送を使い、呼びかけや集計結果を連絡し、全員参加の活動を実現させようとしている生徒会役員の姿があります。この収益金は、資源回収の収益金と合わせて須坂荘へ寄贈する「車イス」、生徒会の活動費、扇風機などの購入に使われています。

「地域のために何かしたい」「お世話になった方々のためになりたい」「全校のみんなのために使いたい」という生徒たちの願いや思いを大切にしながら、さらに大きく育てていきたいと思えます。

今年度の資源回収は、「8月18日(土)」です。昨年度も、保護者の皆様を始めとして地域の方々にご協力いただきました。回収物は「アルミ缶」「ビール瓶」「一升瓶」「段ボール」「牛乳パック」「新聞紙」「雑紙」です。この時期から気にかけていただき、各ご家庭でご準備いただき、より多く回収できるようご協力お願いいたします。

また、今年度は9月28・29日の2日間が「東祭」となっています。

今年度は「県歌 信濃の国制定50周年」の節目の年であり、音楽会では「信濃の国」を歌います。また、縦割りチームの「コスモス」「サルビア」が、チームでそれぞれ1曲歌います。異年齢での縦割りチームの合唱をぜひ、ご覧ください。お待ちしております。

☆☆中体連:長野県陸上競技大会において「2名」が入賞へ!!☆☆

～次は通信陸上で標準記録突破へ～

先日行われた中体連長野県陸上競技大会に、本校からは8名が北信地区の代表として出場しました。

真夏を思わせる暑さの中、出場した8名の選手はもちろんのこと、応援に回ってくれた部員たちも全力で声援を送り続け、全員で頑張ってくれました。

その結果、男子1年100Mにおいて「田中 豪さん」が「12.55秒」の好タイムで第5位に入賞しました。

また共通男子200Mでは「玉井 温人さん」が23.93秒のこれまた好タイムで第7位に入賞しました。

長野県大会という大きな舞台で入賞できたこと、そして何より8名が出場できたこと、とても素晴らしいと思います。おめでとうございます。そして応援団、ありがとうございました！

陸上部は、この後行われる「通信陸上大会」において、6名が「8種目に出場」し、全国大会出場をめざして標準記録突破を、そして自己ベスト記録を目指します。

通信陸上大会での活躍、「東旋風」を巻き起こしてくれることを期待します。頑張れ！陸上部！！



◇◇雑草の季節が到来！～コスモス街道の除草作業をしました～◇◇

東中学校伝統の「コスモス街道作業」、今回は涼しい第1・2校時を使っての「草取り」をしました。6月中旬に行われた「サルビア・カンナ」fの定植から約1ヶ月が経過したこの時期をねらっての作業です。

ところが今年は、昨年までと少し違った状況がありました。それは、例年に比べてやや雑草が少ないということです。昨年は、雨のためにPTA作業が中止になったこともあり、辺り一面が「草」「草」、そして「草」。「草」におおわれた花壇となっていました。それが… この理由には、今年から利用している「チップ堆肥」の影響、そして水やりをする中での「生徒たちの草取り」が関係しているようです。草が全くないわけではありませんが、かなりの効果がありました。

しかし、草取りはあります。草が少ないだけで、無いわけではありません。サルビヤやカンナの成長のためには、この除草作業はやはり重要です。クラスの担当場所に着くと、生徒たちの草取りが自然に始まりました。「根までよく抜けるね」「この草は手強いぞ」「〇〇さんは草取りプロだなあ」など、額に汗を流しながら黙々と草と向かう生徒たち。友だちと競い合ったり、励まし合ったりしながら草取りは約1時間続きました。

今年は「縦割りチーム」での活動が東中の合言葉。自分のクラス分が終わると仲間チームへの手伝いが始まります。その姿が実によく、微笑ましい世界でした。異年齢での活動には互いの学びがあります。先輩の様子から学び、後輩の姿に感心し、自然と会話も弾みました。「きれいになったね」「草がなくなると気持ちがいいね」と草を取り終えた花壇を眺めながらニコニコしている生徒の姿が印象的でした。

草取り、大切な作業です。ご家庭でもお子さんと一緒に取り組んでみてください。きっと、いろいろな発見があるはずです。21日はPTA作業、よろしくお願ひします。

